

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
1	共-05 A-06	平面図	市庁舎 ウェルカムルーフ	【設計図書】CA-05 2階平面図にも記載されているウェルカムルーフの範囲、および架構形状の分かる資料をご提示頂けないでしょうか。	範囲は、CA-05 2階平面図に示す通りです。架構形状は、実施設計業務で検討してください。
2		構造図		S造部は、全て錆び止め塗装をするものと考えて宜しいですか。	要求水準書に記載の通りとします。
3		構造	地盤改良特記仕様 地盤改良図	液状化対策について、静的締固め砂杭工法以外の工法について、採用を検討しても宜しいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。ただし、基本設計の性能は満足し、施工中・施工後とも近隣に影響を与えない工法としてください。
4	-	意匠図	図面データ	ページ番号SI-01～04、CA-01～23、DA-01～05のCADデータ(DWGorDXF形式)を頂くことは可能でしょうか。	市が提示する追加資料をご覧ください。 追加資料は一式を7月22日から25日に契約検査課にて配布しますので、希望される方は事前連絡の上、DVD1枚を持参してください。
5	CA-03 CA-04	意匠図	円柱の仕上について	GFエントランスホール・ロビー・風除室・市民協働スペース、1F市民ロビーの円柱について、仕上が不明です。ご指示ください。	耐火塗料とします。
6	CA03～ 09	建築	各階平面図	図面記載のドアですが、ドア寸法、開閉方式(開き、両開き、引戸など)が不明です。頂いた資料からは類推するのは難しく、設計意図のわかる資料を頂けないでしょうか？	実施設計業務で検討してください。バリアフリーの配慮が必要な建具については、引き戸としてください。
7	CA-04 CA-16	構造図	伏図、軸組図	CA-04,16図、1階東側の「ウェルカムルーフ」の構造図が無く不明です。ご指示下さい。	実施設計業務で検討してください。
8	CA-04 CA-21	意匠図	吹抜手摺について	1Fエントランスホールの吹抜手摺について、仕様が不明です。ご指示下さい。	実施設計業務で検討してください。
9	CA-05	意匠図	ウェルカムルーフ	構造形式、建築仕上概要をご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
10	CA-09 CA-15 CA-19	意匠図	6F展望ギャラリー窓 カウンターについて	6F展望ギャラリーについて、矩計図で窓カウンターが明記されていますが、平面図・断面図には明記されていません。不要と考えてよろしいでしょうか。	矩計図及び、個別空調エリア平面図を正として設置してください。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
11	CA-10	意匠図	防災無線塔	防災無線塔の構造図、本体建物との接続部詳細図をご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
12	CA-11 から14	意匠図	立面図	外部仕上を記入していただけますでしょうか。	外部仕上記入立面図は「本市HPToppページ」⇒「新庁舎建設に向けて」⇒「新庁舎建設工事入札公告のお知らせ」に掲載していますのでご確認ください。
13	CA-16	構造図	設計GLレベル	設計GLのレベルは、CA-16図ではGFL-100を設計GLとするとTP+7.4m(GFL+100でTP+7.5m)、CS-02図の断面図では低い方のGLはTP+7.35m、CS-08図軸組図ではGFL-100をGLとするとTP+7.5mと図面間で違いが有ります。設計GLはTP+7.4mを正と考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
14	CA-16	意匠図	市民協働スペース 床スラブ	市民協働スペースの床スラブ(階段状)はRC造と思われますが、配筋リストをご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
15	CA-19	意匠図	矩計図	内部柱の仕上仕様を教えてください。また耐火被覆は入札者の想定でよろしいでしょうか。	仕上は耐火塗料とします。
16	CA-19	意匠図	矩計図	GF-1Fの外壁仕上げについては、ALCt150の上アクリル性弾性吹付タイルと考えてよろしいでしょうか。	No.12の回答をご覧ください。
17	CA-19 CA-20	意匠図	建物軒庇	建物外周部の各階軒庇について支持方法が不明です。構造詳細図をご提示下さい。	実施設計業務で検討してください。
18	CA-19 ～21	意匠図	窓手摺について	矩計図について、窓カウンター上部に手摺の様な物が明記されていますが仕様が不明です。ご指示ください。	ご質問の手摺は落下防止手摺です。仕様は実施設計業務で検討してください。
19	CA-19 から23	意匠図	矩計図、詳細図	仕上を記入していただけますでしょうか。	No.12の回答をご覧ください。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
20	CA-20	意匠図	パラペット廻り詳細	RFLパラペット下1, 000と記載のある箇所廻りの詳細が不明です。ご指示下さい。	ご質問の箇所は、排気用ガラリーを示しています。詳細は、実施設計業務で検討してください。
21	CA-20 CS-07	構造図	伏図、軸組図	CA-20図、6FLの目隠しルーバー下地鉄骨がCS-07図他に無く不明です。ご指示下さい。	実施設計業務で検討してください。
22	CA-21	意匠図	矩計図	バルコニーの仕上げについては、床及び立上りはウレタン塗布防水(タیفレックスBS-1t3程度)と考えてよろしいでしょうか。揚裏はRC打放補修補修の上フッ素樹脂塗装仕上げと考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
23	CS-03	構造図	マットスラブレベル	雨水貯留槽下部範囲のマットスラブレベルがCA-01図では免震層SL-1000ですが、市庁舎基礎伏図(CS-03図)ではGFL-2400(免震層SL±0)とくい違いがあります。CA-01図を正と考えてよろしいでしょうか。又、上記に伴いマットスラブレベル及び杭天端レベルも変わると考えてよろしいでしょうか。	前段の質問については、CA-01を正とします。 後段の質問については、ご理解の通りです。
24	CS-03	構造図	二重スラブプラン	非常用水槽範囲はCA-01図ではC～D/9～14ですが、市庁舎基礎伏図(CS-03図)ではC～D/10～14間とくい違いがあります。CA-01図を正と考えてよろしいでしょうか。又、上記に伴い緩衝する部分のマットスラブレベル及び杭天端レベルも変わると考えてよろしいでしょうか。	前段の質問については、CA-01を正とします。 後段の質問については、ご理解の通りです。
25	CS-03	構造図	壁リスト	下記符号の断面リストをご指示ください。 ・RW30 ・W60	実施設計業務で検討してください。
26	CS-04	構造図	スラブの型枠	GF階の床スラブの型枠について、基本設計説明書 本編 S-02図では「床は……捨て型枠デッキを使用した鉄筋コンクリート造とします」との記載ですが、水槽等があることより在来型枠による施工とする必要がありますでしょうか。	実施設計業務で検討してください。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
27	CS-04	構造図	片持ちスラブリスト	GF階 A/1～14間等の建屋外周部の片持ちスラブについて、断面リストをご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
28	CS-04	構造図	スラブ符号	14+2000～RW150/A～E間の床スラブについて、GF階床梁伏図(CS-04図)ではスラブS1(t150)の記載ですが、A通り軸組図等(CS-08図等)ではスラブ厚がt600程度有りくい違いが有ります。スラブS1(t150)を正と考えてよろしいでしょうか。 t600程度が正の場合、断面リストをご指示ください。	前段の質問については、A通り軸組図等(CS-08図等)を正とします。 後段の質問については、実施設計業務で検討してください。
29	CS-04	構造図	片持ちスラブCS1	1階 E/1～14間等の建屋外周部の片持ちスラブCS1について、部材リスト(CS-20図)では厚さがt350です。片持ちスラブCS1と隣り合うスラブS1は厚さt150ですが、片持ちスラブCS1は部材リスト記載通りの厚さt350でよろしいでしょうか。	片持ちスラブCS1は、基本設計ではt350としていますが、実施設計業務で検討してください。
30	CS-04	構造図	鉄骨梁リスト	1階床梁伏図に於いて、下記片持ち梁符号の断面リストをご指示ください。 ・CSG1 ・CSG3	実施設計業務で検討してください。
31	CS-04 ～ CS-14	構造図	伏図、軸組図	梁上端レベルが、伏図と軸組図で異なるところがあります。GF～6Fは伏図を正、RFは軸組図を正と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
32	CS-04 CS-08 CA-04	構造図 意匠図	伏図、軸組図	1F、A通り、4～6間の大梁配置が、伏図・軸組図・意匠伏図で異なります。配置は意匠伏図を正とし、梁符号をSG2と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
33	CS-04 CS-12	構造図	伏図、軸組図	1F、3通り、～A～B間、伏図に大梁が有りませんが、軸組図にCSG3,SG2有ります。伏図を正とし、大梁はないものと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
34	CS-04 CS-14	構造図	伏図、軸組図	14通りの柱符号が、伏図と軸組図で異なります。伏図を正とし、SC4と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
35	CS-05 ～08	構造図	伏図、軸組図	3～6F、B通り、1～13間の大梁符号が、伏図はSG4、軸組図はSG21異なります。伏図を正とし、SG4と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
36	CS-05 CS-08	構造図	伏図、軸組図	2F、A通り、11～12間の大梁符号が、伏図はSG2、軸組図はSG4と異なります。軸組図を正とし、SG4と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
37	CS-05 CS-09	構造図	伏図、軸組図	2F、C通り、3～4間の大梁符号が、伏図はSG1、軸組図は大梁無しと異なります。伏図を正とし、SG1が有るものと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
38	CS-05 CS-09	構造図	伏図、軸組図	2F、D通り、1～2間の大梁符号が、伏図はSG5、軸組図はSG1と異なります。伏図を正とし、SG5と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
39	CS-05 CS-14	構造図	伏図、軸組図	2F、14通り、A～B間の大梁符号が、伏図はSG3、軸組図はSG2と異なります。伏図を正とし、SG3と考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
40	CS-05 他	構造図	スラブ段差・スラブ 嵩上仕様	3階床梁伏図他(CS-05図他)に於いて、スラブ段差及びスラブ嵩上部の補強要領及びデッキ受けの仕様をご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
41	CS-07	構造図	鉄骨梁リスト	6階床梁伏図に於いて、下記片持ち梁符号の断面リストをご指示ください。 ・CSG5 ・CSG6	実施設計業務で検討してください。
42	CS-07 CS-09 CS-12 CA-10 CA-15	構造図 意匠図	伏図、軸組図	RF、6通り、C～D間の柱レベルが、構造図と意匠図で異なります。意匠図を正とし、RF-400まで柱を伸ばし床を構築するものと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
43	CS-08 ～ CS-14	構造図	軸組図	柱・大梁仕口は、通しダイヤフラム形式とし、板厚・材質を取合う大梁フランジ厚の2サイズUPかつ柱板厚以上のSN490Cと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
44	CS-08 ～ CS-14	構造図	軸組図	通しダイヤフラムの板厚が、40mmを超える場合は、材質をTMCP325Cと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
45	CS-09	構造図	3階SG5梁	3階のSG5梁は中央・右端(2通り)の梁成が850のため2通りで段差は生じません。軸組図では段差があるようになっていますが、断面リストを正として段差なしと考えますがよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
46	CS-09 ～12	構造図	ロング梁(SG2)	R階C・D通りの1～4通り間SG2梁と、それに直行する2・3通りのSG2梁がありますが、C・D通りのSG2梁を「通し部材」と考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
47	CS-09 ～12	構造図	ロング梁(SG2)	上記9項の「通し部材」は長さ16,800になりますが、運送できないため、中間にジョイントを設けますが宜しいでしょうか。その場合、フランジ・ウェブ共にHTB接合といたしますがよろしいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。
48	CS-15	構造図	杭コンクリート仕様	杭コンクリートのセメント種類・スランプをご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
49	CS-15	構造図	杭先端レベル	杭先端レベルは、杭リストではGL-25.2m、杭仕様4支持地盤では杭実長TP-19.75m、杭姿図の支持層がTP-19.75mと図面間で違いがあります。杭姿図の支持層TP-19.75mから1.0m貫入すると考え、TP-20.75mが杭先端レベルと考えてよろしいでしょうか。	杭の支持層は、市が提示する地盤調査報告書(地盤調査報告書は「本市HPトップページ」⇒「新庁舎建設に向けて」⇒「新庁舎建設工事入札公告のお知らせ」に掲載していますのでご確認ください。)及び実施設計で行う地盤調査を参考に判断してください。
50	CS-16	構造図	マットスラブ符号	マットスラブリストでは符号がCS1ですが、基礎伏図(CS-03図)ではMS1となっています。同じものと考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
51	CS-16	構造図	マットスラブ端部納まり	上端筋・下端筋のマットスラブ小口部の納まりについて、上端筋は端部よりマットスラブ厚/2(1500/2=750)、下端筋は端部よりマットスラブ厚/2(1500/2=750)+重ね継手長さにて定着するものと考えてよろしいでしょうか。 又、2段筋については、上端筋・下端筋共 定着不要と考えてよろしいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。
52	CS-16	構造図	マットスラブ配筋	マットスラブ小口外周部の配筋が不明です。D16 @200と考えてよろしいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。
53	CS-16	構造図	RW40配筋	横筋の鉄筋径及びピッチが不明です。D16 @200ダブルと考えてよろしいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。
54	CS-16	構造図	RW150配筋	A通り軸組図等(CS-08図等)の14+5000通りのRW150について、壁厚さは上部まで厚t1500の表現ですが、市庁舎擁壁リスト(CS-16図)では先細りになるRW150のリストしか記載がありません。厚さが一定なRW150の断面リストは、先細りになるRW150に倣うと考えてよろしいでしょうか。	基本設計では、厚さは1500とし、配筋はRW150となっていますが、実施設計業務で検討してください。
55	CS-16	構造図	RW150先端配筋	A通り軸組図等(CS-08図等)の14+5000通りのRW150について、頂部に厚t1000程度の折り返しが有りますが、市庁舎擁壁リスト(CS-16図)では記載がありません。この部分の配筋要領をご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
56	CS-16	構造図	地業仕様	擁壁RW40頂部付のEXPJ受けスラブの地業について、免震基礎リスト(CS-17図)の「捨てコンt50(共通)、砕石t100(共通)」より、捨てコンクリートt50+砕石地業t100と考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
57	CS-20	構造図	階表現	SRC・RC梁リストでは1階との表現ですが、軸組図等を考慮するとGFLと対応すると思われます。1階をGF階と読み替えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
58	CS-20	構造図	階表現	S大梁リストでは1～7階との表現ですが、軸組図等を考慮するとGFL・1～6階と対応すると思われます。1～7階をGF・1～6階と読み替えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
59	CS-20	構造図	大梁現場継手	現場継手はフランジ、ウェブ共にHTB接合といたしますが宜しいでしょうか。継手要領はSCSS-97に準じます。但しハンチ付きのSG2・SG5(左端)はHTB接合に必要な平行部を設けられないため、フランジ現場溶接としますが宜しいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。
60	CS-20	構造図	柱の材質	SC1・2・4(パイプ柱)の材質は、STKN490Bといたしますがよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
61	CS-20	構造図	柱の材質	SC3・SP1(H柱)の材質は、SN490Bといたしますがよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
62	CS-20	構造図	大梁の材質	中央・端部断面共、SN490Bといたしますがよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
63	CS-20	構造図	小梁の材質	SB1・SB2の材質はSN400Bといたしますがよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
64	CS-20	構造図	仕口の構成	柱の外(貫通)ダイヤフラムは、集合する大梁フランジ最大厚の2サイズUPといたしますが、宜しいでしょうか。また材質はSN490Cでよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
65	CS-20	構造図	仕口の構成	パイプ柱のダイヤフラムは全て外ダイヤ(貫通ダイヤ)といたしますがよろしいでしょうか。(内ダイヤとするとブラケットの端部加工が機械加工できないため)	実施設計業務で検討してください。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
66	CS-20	構造図	柱ベースPL	柱のベースPLは、PL-25(SN490B)といたしますが、よろしいでしょうか。	実施設計業務で検討してください。
67	CS-20	構造図	部材リスト	丸型鋼管柱(SC1,SC4)の材質を、STKN490Bと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
68	CS-20	構造図	部材リスト	H形鋼柱(SC3)の材質を、SN490Bと考えて宜しいですか。	ご理解の通りです。
69	CS-20	構造図	部材リスト	小梁(SB1,SB2)の材質を、SS400と考えて宜しいですか。	SN400Bとしてください。
70	CS-20	構造図	部材リスト	間柱(SP1)の材質を、SS400と考えて宜しいですか。	SN400Bとしてください。
71	CS-20	構造図	部材リスト	大梁、小梁の剛接継手リストが見当たりません。鉄骨構造標準継手(SCSS-H97)に倣うものと考えて宜しいですか。	実施設計業務で検討してください。
72	CS-20	構造図	部材リスト	小梁ピン接合リストを下記の様に考えて宜しいですか。 ・H-400x200x8x13 G.PL-9,HTB4-M20 ・H-600x200x11x17 G.PL-12,HTB7-M20	実施設計業務で検討してください。
73	CS-20	構造図	部材リスト	間柱ピン接合リストを下記の様に考えて宜しいですか。 ・H-300x300x10x15 G.PL-12,HTB3-M20	実施設計業務で検討してください。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
74	CS-20	構造図	部材リスト	部材リストのない断面を下記の様に考えて宜しいですか。 ・2CSG1は、2SG21同断面とする。 ・2CSG2は、2SG2と同断面とする。 ・2CSG3は、2SG2と同断面とする。 ・6CSG5は、6SG1と同断面とする。	実施設計業務で検討してください。
75	CS-20	構造図	部材リスト	2SG4.2SG5の断面リストが有りません。3Fの断面に同じと考えて宜しいですか。	以下の通りとします。 2SG4:全断面1000x300x16x32 2SG5:左端1000x350x16x28 中央・右端850x350x16x28
76	DA-04	意匠図	工事区分	東西断面図(DA-04図)よりⅠ期工事範囲が2FLレベル以下ですが、立体駐車場(将来工事)の柱脚はアンカーボルト取付までⅠ期工事と考えてよろしいでしょうか。	2FLの上場(車が自走できる仕上げまで)まで工事範囲となります。立体駐車場(将来工事)の柱脚について、アンカーボルトはⅠ期工事で施工し、適切な養生をしてください。
77	DS-01	構造図	地盤改良	Ⅰ期地盤改良に於いて、改良深度:GL-8.3m、改良天端:GL-4.6mとの記載ですが、レベル表記のGLとはA軸組図(DS-03図)の1FLのことと考えてよろしいでしょうか。(GL±0=1FL) 上記の場合、改良天端:GL-4.6mではB1FLとなることより改良天端:GL-5.75m(基礎下端GL-5.7m+捨コンクリート50)、改良深度:GL-9.45mと考えてよろしいでしょうか。 否の場合、改めて改良深度レベル及び改良天端レベルをご指示ください。	ご理解の通りです。
78	DS-01	構造図	基礎リスト	下記独立基礎の断面リストをご指示ください。 ・F2、F3、F4、F4A ・F5、F6、F7、F8 ・f51、f52	実施設計業務で検討してください。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
79	DS-01	構造図	地業仕様	基礎下・地中梁下・土接スラブ下の地業の詳細が見当たりません。免震基礎リスト(CS-17図)の「捨てコンt50(共通)、砕石t100(共通)」より、全て捨てコンクリートt50+砕石地業t100と考えてよろしいでしょうか。(但し、柱状地盤改良部は捨てコンクリートt50のみ)	ご理解の通りです。
80	DS-01	構造図	基礎柱リスト	下記基礎柱の断面リストをご指示ください。 ・C1、C2、C3、C13	実施設計業務で検討してください。
81	DS-01	構造図	RCスラブリスト	基礎伏図に於いて、RCスラブ(土接スラブ)の断面リストが不明です。地業仕様も含めRCスラブ(土接スラブ)の断面リストをご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
82	DS-01 ～03	構造図	伏図、軸組図	土木作業員詰所の躯体で、下記についてご指示下さい。 ・基礎の高さ及び配筋が不明です。ご指示下さい。 ・立体駐車場部分の地盤改良、基礎～地上躯体及び土木作業員詰所部分の1FL+1, 150以上の部分は今回工事範囲外でよろしいですか。	前段の質問については、実施設計業務で検討してください。 後段の質問については、ご理解の通りです。
83	DS-02	構造図	柱脚アンカープラン	下記符号の柱脚RC取合い詳細が不明です。アンカーボルトの径・長さ・本数、ベースプレート厚さ・平面寸法及びベースモルタルの厚さをご指示ください。 ・C1、C2、C3、C13	実施設計業務で検討してください。
84	DS-02	構造図	屋根スラブリスト	2階梁伏図に於いて、デッキスラブの断面リストが不明です。梁上のスタッドボルト仕様も含め断面リストをご指示ください。	実施設計業務で検討してください。
85	DS-03	構造図	基礎下端レベル	基礎下端レベルについて、I軸組図では設計GL-1000ですが、A軸組図では設計GL-750とくい違いが有ります。設計GL-1000を正と考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。

「資料8 習志野市新庁舎等基本設計 設計図書編」に関する質疑回答

No	ページ	区分	タイトル	質疑	回答
86	S-07	構造計画	市庁舎 鉄骨材料強度	構造計画S-07では市庁舎の柱・大梁の鉄骨強度がSN400BおよびBCP235と記されていますが、構造図(市庁舎・部材リスト)の大梁リストではSN490Bと記載がありますが、どちらが正と考えれば宜しいですか。構造図が正の場合、柱材も490級と考えて宜しいですか。	構造図を正とし、柱材は490級としてください。